

農を活かした健康福祉の里づくり事業

発行日:2025 年 2 月

編集・発行:北中城村役場 農林水産課

住所:北中城村字喜舎場 426-2

電話:098-935-2260

FAX:098-935-5536

【健康・福祉の里プロジェクトとは】

- 農を中心とした「食・育・観・住」連携による健康・福祉の里づくりとして4つのテーマに関する取り組みを段階的に進めることで「北中城みらいづくり」の実現を目指します。
- 具体的な施設整備等は、4つのテーマに基づき、6段階に分けて進めていきます。
- 現在、第一～第三段階整備の事業者が決まり、第一段階整備は、建築工事が完了しました。



第一段階整備で建設した発電所の建物です。生ゴミを活用した発電を行います。

■本事業で達成すべき4つのテーマ

- 1) 村農産物やエネルギーの地産地消/6次産業化商品
- 2) 農を活かした心身の健康増進
- 3) 村内外に北中城の魅力を伝える観光・体験型の場
- 4) 農を中心とした人と人との交流ある村での暮らし



第一段階整備の竣工式が開催されました！

- 2024 年 11 月 8 日に、第一段階整備の竣工式が開催されました。
- 第一段階整備では、生ゴミを活用したバイオガス発電施設等が整備されており、地域内でエネルギーを循環させて「電力の地産地消」を実現する日本初の試みとなります。
- 本格的な施設の運用は、2025 年 4 月頃開始する予定です。



テープカットの様子



式典の様子

世界各地から本事業に注目が集まっています

- 2024 年 11 月 30 日、12 月1日には、EM 研究機構(第一段階整備事業者)が「ユニバーサルビレッジ・EM 国際会議」を開催し、27 か国から 202 名が参加しました。会議では、本事業について説明するとともに、第一段階整備の施設を見学しました。
- 第一段階整備の施設には、国内外から多くの技術者や行政関係者が視察に訪れています。



施設見学



施設見学



会議の様子



会議後の懇親会

地域の皆様に本事業について発信しています

- 地域のイベント等に参加し、本事業について情報発信を行っています。
- 2024年11月10日には、イオンモール沖縄ライカムで行われた「おきなわアジェンダ21 県民環境フェア in 北中城」にEM研究機構(第一段階整備事業者)が参加し、第一段階整備について県民の皆様にご紹介しました。
- 2024年11月2日、3日には大城地区で開催された「スーヅグワー美術館」にて、2024年11月23日、24日には荻道公民館で開催された「第37回総合展示即売会」にて、ご来場の皆様に本事業についてご紹介しました。
- 2024年12月8日には、荻道自治会、大城自治会の住民の皆様に向け、第一段階整備の施設の視察を実施しました。
視察には25名が参加し、参加者からは、施設で処理できるゴミの量や非常時の電力供給等について質問をいただきました。



おきなわアジェンダ21での事業紹介



おきなわアジェンダ21での事業紹介



スーヅグワー美術館での事業紹介



第37回総合展示即売会での事業紹介



第37回総合展示即売会での事業紹介



第一段階整備の視察

第6段階(西地区)の地権者の方に向けた土地活用勉強会を開催しました

- 2024年11月12日に、第6段階(西地区)の地権者の方を対象とした土地活用勉強会を開催し、第6段階整備(西地区)の整備方針や整備の進め方についてご説明しました。
- 参加した皆様からは、整備後の土地利用の制限に係る方針等についてご意見をいただきました。
- 引き続き、地権者の皆様と意見交換を重ねながら、整備方針等について検討を進めてまいります。
- 今後も各整備段階の地権者の皆様に向けた事業の説明会や勉強会等を開催する予定です。開催の際は、改めてご案内いたしますので、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。



勉強会の様子

【村からのお知らせ】

- 第一～三段階整備は、事業者により検討が進められています。村としては、第四～六段階整備についても、地権者のみなさまの意見を聞きながら、事業を進めたいと考えております。
- 地権者の皆さまには、アンケート等にご協力いただけるようお願いいたします。

【もっと知りたい方へ】

- 令和6年1月16日(火)より、村役場のホームページで「農を活かした健康福祉の里づくり事業」の紹介が始まっています。
- 「事業概要」からは、第一～第六段階整備の詳しい計画を知ることができます。

